

## 令和5年 第11回別海町教育委員会議 会議録

- 1 開催日時 令和5年11月16日(木)  
10時00分から10時30分まで
- 2 開催場所 別海町役場4階第2委員会室
- 3 出席者 (3名)  
教育長 相 澤 要  
教育委員 大 塚 保 男  
教育委員 石 川 貴 工
- 4 出席職員 (11名)  
教育部長 宮 本 栄 一  
指導参事 吉光寺 勝 己  
学務・スポーツ課長 齋 藤 陽  
学務・スポーツ課主幹 恒 川 敦 史  
学務・スポーツ課主幹 高 津 寛 人  
学校教育課長 池 田 卓 也  
生涯学習センター長 福 原 義 人  
生涯学習課長 木戸口 誠  
西公民館長 小 村 茂  
東公民館長 大 坂 恒 夫  
図書館長 堺 啓
- 5 議事日程 議案第1号 令和5年度別海町教育事務執行の点検評価等に関する報告書の提出について  
議案第2号 令和5年度別海町文化功労者表彰被表彰者の決定について  
議案第3号 令和5年度別海町スポーツ功労者表彰被表彰者の決定について

教育長  
(相澤要君)

－【開 会】－

ただいまから、令和5年第11回別海町教育委員会議を開会いたします。

本日の出席者は3名です。

別海町教育委員会議規則第5条の定足数に達しておりますので、会議の成立を宣言いたします。

開会にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

お忙しいところお集まりいただき、ありがとうございます。

2か月半ぶりの開催となりました。

この間、様々な行事がありました。

まず学校関係では、これまでに1校3園以外の小中学校で学芸会、文化祭が行われました。

子どもたちの発表が素晴らしかったです。入場制限がなくなって家族や地域の方々も大勢参観して拍手を送っていました。

10月末には、4年ぶりに、そして初めてみなくるを会場にして合同音楽祭を実施しました。

中央公民館の時と比べてハーモニーがより一層きれいに響き合っていました。最後の合同合唱も圧巻でした。

今月11日には、少年弁論大会を開催しました。コロナ禍の時のような行動制限がなくなったせいか、昨年よりも体験に基づいた弁論が多かったように感じました。

学校関係以外では、10月1日に町の最大のスポーツイベントであるパイロットマラソンが開催され、1,200名以上の選手が参加し無事に終了しました。

10月20日には、西別湿原ヤチカンバ群落の価値が認められ、国の文化審議会が、天然記念物に指定するよう文部科学大臣に答申しました。今後、保存と活用について検討します。

10月の全道高校野球では、別海高校が接戦に競り勝ってベスト4に進出したことは、町民に元気を与えてくれました。

来年夏の甲子園出場という目標も見えるところにあることがわかりました。

今月のスピードスケートのワールドカップにおける新濱、森重、野々村選手の活躍にも感動しました。

最終日、新濱、森重両選手が同走して1位、2位に輝いた500mのレースは、別海町民しか味わえない、至高の町民スケート大会でした。

野球もスケートも今後が楽しみです。  
それでは、本日の日程に入ります。  
本日は報告のほかに、議案が3件ございます。よろしく願いいたします。

－【前回会議録の承認】－

教育長  
(相澤要君)

それでは日程第2前回会議録の承認に入ります。  
令和5年第10回の会議録につきまして、事前に委員の皆様から事務局から送付しておりますので、訂正御意見等がありましたら発言をお願いしたいと思います。  
何かありませんでしょうか。

(「なし」の声あり)

教育長  
(相澤要君)

なければ承認することとしてよろしいですか。

(「はい」の声あり)

教育長  
(相澤要君)

それでは、第10回の会議録について承認することといたします。

－【報告】－

教育長  
(相澤要君)

次に、日程第3報告に入ります。

9月1日に開催いたしました令和5年第10回教育委員会から本日までの行事や実施事業等について事務局、報告をお願いいたします。

教育部長  
(宮本栄一君)

それでは、9月1日開催の第10回教育委員会以降、本日までの主な行事や実施事業等について、配布の資料により御報告いたします。

9月1日に第5回、9月29日に第6回、11月7日に第7回の定例校長会議が開催され、教育長及び関係職員が出席しております。

9月5日、教育委員学校訪問が上西春別幼、小、中及び西春別小、中学校で実施され、教育長、教育委員及び関係職員が出席しております。

同日、全道大会に出場するサッカー少年団の表敬訪問に教育長が出席しています。

6日に令和5年度根室管内市町教育委員会連合会定期総会及び教育委員会研修会が開催され教育長及び教育委員が出席しています。

9月7日に第4回、10月5日に第5回定例教頭会議が開催され、教育長及び関係職員が出席しております。

10日、第51回別海町中学校駅伝競走大会が開催され教育長が出席しております。

17日、第59回別海町駅伝競走大会が開催され教育長及び関係

職員が出席をしております

29日、公立学校職員永年勤務者表彰伝達式を執り行い、教育長及び関係職員が出席しております。

10月1日、第45回別海町パイロットマラソンが開催され、教育長、教育委員及び関係職員が出席しています。

3日、上春別小学校の児童が合唱の全国大会に出場する表敬訪問が行われ、教育長が出席しております。

全国大会では3位入賞の結果となっています。

20日、令和5年度北海道町村教育委員会連合会教育長部会研修会が開催され、教育長が出席しています。

21日、上西春別中学校統合50周年記念事業が開催され、教育長及び指導主幹が出席しています。

25日、野付漁協ホッキ部会から、給食用食材のホッキを、教育長が受納しております。

26日、第42回別海町小中高校合同音楽祭が開催され、教育長が出席をしています。

11月6日、生きる力アッププロジェクト、スーパーティーチャー研修会が野付小学校を会場に開催され、教育長及び関係職員が出席しています。

11日、第70回別海町少年弁論大会が開催され、教育長及び関係職員が出席しています。

そして本日、第11回の教育委員会議の開催となっています。

以上で報告を終わります。

#### －【議 事】－

教育長  
(相澤要君)

それでは、日程第4議事に入ります。

はじめに、議案第1号令和5年度別海町教育事務執行の点検評価等に関する報告書の提出についてを議題といたします。

事務局説明をお願いいたします。

教育部長  
(宮本栄一君)

それでは私から、議案第3号令和5年度別海町教育事務執行の点検評価等に関する報告書の提出について御説明いたします。

議案書は1ページになります。

内容につきましては、別冊の令和5年度教育に関する事務の点検及び評価報告書のほうで説明をいたします。

本件につきましては、本年7月19日開催の、第8回教育委員会議におきまして、別海町教育事務執行の点検評価等に関する規定、第3条第3項に基づき、点検評価委員に提出することとして議決をいただいたことによるものです。

10月12日に点検評価委員会が開かれ、教育委員会各所管からのヒアリング結果に基づき、委員2名から御意見をいただき報告書を作成いたしました。

別冊報告書1ページをお開きください。

まず、点検評価の趣旨でございますが、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条により、教育委員会は毎年その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、結果に関する報告書を作成して議会に提出し、公表しなければならないこととなっていることから、本報告書を作成しております。

評価の結果ですが、令和4年度につきましては、前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策によって、未実施となり評価を行っていない7事業を除きまして、ソフト事業127件、ハード事業36件について評価を行っております。

ページ下段、3のところに評価基準を記載しております。

ソフト事業につきましては、AからEまでの5段階評価、2ページに進んでいただき、ハード事業につきましては、○△×という形で評価しております。

1ページに戻っていただきまして、評価結果についてはソフト事業127件のうち、A評価につきましては66件、51.97%で対前年比で5.48ポイントのプラスとなっております。

B評価につきましては41件、32.28%で対前年比で5.44ポイントのマイナスとなっております。

C評価につきましては17件、13.39%で対前年比で0.65ポイントのマイナスとなっております。

D評価につきましては2件、1.57%で対前年比で0.18ポイントのマイナスとなっております。

E評価につきましては1件、0.79%で対前年比で0.79ポイントのプラスとなっております。

次に、ハード事業についてですが、36事業のうち、○の評価につきましては36件、100%で対前年比で3.03ポイントのプラスとなっております。

△と×評価につきましては0件となっております。

以上の各事業について、教育委員会としての自己評価内容を説明し点検評価委員の方々に報告をしております。

2ページをお開きください。

4の点検評価委員会の概要です。

委員につきましては、元教育委員会教育部次長の下地哲氏、また元

校長の棚橋昌博氏に委嘱し、それぞれ事業実施報告書を事前に配布し内容を十分に御確認いただいておりますので、各担当から事業を抽出し、ヒアリングを実施した後に評価をいただいております。

評価の総評につきましては、5のところに記載のとおりとなっております。

2ページ中段以降には、(1)各委員からの意見、指摘等についてということで各課に対するそれぞれの指摘事項、意見を掲載してございます。

学務・スポーツ課、学校給食センター、中央公民館、3ページに進みまして西公民館、東公民館、図書館の事務事業に対しまして、それぞれ御意見をいただいておりますが、こちらにつきましては記載のとおりの内容ですので、細かい説明は省略させていただきます。

次に、(2)の昨年度の点検評価委員会における指摘に対する令和4年度事業での対応状況報告についてですが、それぞれ表の左側に指摘内容、右側に報告を記載しております。

こちらにつきましても、事業事前説明資料を添付し、両委員に配付しまして、事前に内容について御確認をいただき、(1)各幼稚園へのエアコン設置やコロナ交付金に関する取り組みから、ページをめくっていただきまして、5ページの(12)読書に関する指摘内容までの12項目全てについて、おおむね指摘内容に対する適切な改善方策の検討を行っているとの評価をいただき、特に御意見御指摘はございませんでした。

最後に、令和4年度事業についての全体の評価となりますが、各課施設等もコロナ禍にありながら事業の必要性や効果、成果について判断する機会になったとの評価をいただいた一方、中止している事業について再検討し、必要性を見極め事業を進めていただきたいと意見をいただいております。

以上の指摘を踏まえまして、今後も適切な経営指標や目標の設定、また各事業情報のより効果的な周知について改善を図りまして、事務事業内容の一層の充実を進めてまいりたいと考えております。

以上で、議案第1号の内容説明を終わります。

ただいま議案第1号の内容説明が終わりましたので、御質問御意見等がありましたら、お受けしたいと思います。

何かありませんでしょうか。

はい、石川委員。

点検評価委員会からの令和4年度の指摘についてですが、(4)の別海町子ども未来会議について、今後も長く継続していただきたい、

教育長  
(相澤要君)

教育委員  
(石川貴工君)

とありますが、今後開催する計画はありません、時限のある取り組みとして、という報告内容の理由がどういった事かわからないので教えてください。

生涯学習課長  
(木戸口誠君)

はい、本事業は主権者教育ということで、子どもたちの参画が求められており、時限を定めて継続してきたという経緯があります。主権者教育に主眼を置いた時限的な事業ということで、一定の効果は得られたものと考えており、令和4年度で終了という判断をしているところです。

教育委員  
(石川貴工君)

教育に関してここでよいということはないと思いますので、今後開催する計画が無いと切ってしまうのはどうなのかと感じます。主権者教育として、今後、経験していない子ども達に向けて開催する考えはありますか。

教育部長  
(宮本栄一君)

小中高と実施して、一定程度の効果は得られたと考えていますが、今後も主権者教育は大事なことでありますので、機会を見ながら取り組んでいきたいと思っております。

教育長  
(相澤要君)

参画ということでは必ずやっていかなければならないことであり、形としては色々あると思いますので、考えていきたいと思いません。

教育長  
(相澤要君)

他ございませんか。

(「なし」の声あり)

教育長  
(相澤要君)

なければ採決をさせていただきます。

議案第1号について、原案のとおり可決することに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

教育長  
(相澤要君)

異議がないようですので、議案第1号について原案のとおり決定することといたします。

続きまして、議案第2号令和5年度別海町文化功労者表彰被表彰者の決定について、を議題といたします。

事務局説明をお願いいたします。

生涯学習課長  
(木戸口誠君)

それでは、議案第2号令和5年度別海町文化功労者被表彰者の決定について説明いたします。

議案2ページをお開きください。

11月1日に開催しました別海町社会教育委員会議において、本件について諮問し、文化功労賞1個人、文化奨励賞1団体について次の3ページにありますとおり答申をいただいております。

それでは選考結果として答申のあった案件について、それぞれ推薦のあった内容の概要を述べ説明とさせていただきますと思いま

す。

なお、別海町文化功労賞は、概ね25年以上の活動歴があり、本町の芸術、科学、教育等の発展に貢献し、その功績が特に顕著な個人または団体に対して贈られる賞となっております。

また、別海町文化奨励賞は、概ね15年以上の活動歴があり、町の芸術、科学、教育等の発展に貢献しその功績が顕著である個人又は団体に対して贈られる場合と、過去2年以内の全道、全国規模のコンクール等で優秀な成績を収めた個人または団体に対して贈られる場合の2つがあります。

それではまず議案書2ページにあります文化功労賞、猪口喜孝氏です。

猪口氏は、平成7年に別海民謡会に入会し、以来、活動を続け平成11年から別海民謡会会長に就任しております。

この間、三味線において釧路地区講師として活躍されている一方、平成24年度からは尺八演奏にも取り組み、令和5年3月には根室管内で唯一の5段位を取得するなど根室管内を代表する奏者のお一人となっています。

このほか、自身の演奏の上達だけでなく、老人施設の訪問演奏や町内外での多数の演奏をはじめ、様々な場所、場面で御活躍されていることから、別海地域文化協会から推薦があり、社会教育委員の会議において町内外の文化活動の質向上にご尽力されましたことが認められたところであります。

次に、文化奨励賞です。

文化奨励賞は、本年度1件の推薦でありました、大会での入賞に伴う推薦となっていることから、大会成績を主体に説明をさせていただきます。

文化奨励賞は、中標津町立中標津小学校、丸山小学校、別海町立上春別小学校の児童で構成された合唱部であります。

本団体は、本年開催されました令和5年度第90回NHK全国学校音楽コンクールいわゆるNコンですが、小学生の部北海道ブロックにおいて金賞を受賞。

続く、全国大会は惜しくも優良賞でありましたが、素晴らしい活躍をされております。

また、Nコンと同様、大きな規模で開催されます合唱コンクールであります。

第76回全日本合唱コンクール北海道支部大会でも、小学生の部で金賞を受賞しており、福岡で開催された全国大会に出場していま

す。

構成員の編成としては、母体である中標津小学校の児童が中心となり、町内では上春別小学校の児童3名が参加するに留まるような形となっております。

他自治体と合同となる団体形態は人口減少の一つの余波ではありますが、これまでの町内における団体の活動と同様に活動者の成績は明らかであるとして、答申いただいたところです。

以上で、議案第2号別海町文化功労者表彰被表彰者の決定に係る内容説明を終わります。

教育長  
(相澤要君)

ただいま議案第2号の内容説明が終わりましたので、御質問御意見等がありましたら、お受けしたいと思います。

何かありませんでしょうか。

(「なし」の声あり)

教育長  
(相澤要君)

なければ採決をさせていただきます。

議案第2号について、原案のとおり可決することに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

教育長  
(相澤要君)

異議がないようですので、議案第2号について原案のとおり決定することといたします。

次に、議案第3号令和5年度別海町スポーツ功労者表彰被表彰者の決定について、を議題といたします。

事務局説明をお願いいたします。

学務・スポーツ課主幹  
(恒川敦史君)

それでは、議案第3号令和5年度別海町スポーツ功労者表彰被表彰者の決定について説明いたします。

議案書4ページをご覧ください。

本議案につきましては、令和5年11月1日に開催された、第2回別海町社会教育委員会議におきまして、別海町スポーツ功労者表彰に係る、優秀選手賞8個人について諮問したところ、議案書5ページに掲載しております答申書の写しのとおり、答申されたことから被表彰者を決定するものです。

別海町優秀選手賞の推薦基準ですが、

一つ目が、全道大会において優勝した個人または団体。

二つ目が、全国大会において入賞した小学校、中学校、高等学校及び大学に在学している個人または団体。

三つ目が、全国大会において第3位までに入賞した社会人の個人または団体。

四つ目が、国際大会に出場した個人または団体。

五つ目が、その他、前各号に掲げる者と同等の成績と認められる個人または団体となっております。

それでは、候補者について説明いたします。

まず、別海町優秀選手賞の一人目ですが、佐竹 福さんです。

佐竹さんは現在、別海中央中学校の3年生ですが、今年の1月に開催された第45回北海道スポーツ少年団スピードスケート競技大会、中学生女子3,000mにおいて、第1位の優秀な成績を収めました。

2人目は、橋本姫桜さんです。

橋本さんは現在、帯広にあります星槎国際高等学校のスピードスケートエリートアカデミー専攻の1年生ですが、今年の2月に開催された第43回全国中学校スケート大会、中学生女子3,000mにおいて、第7位の優秀な成績を収められました。

3人目は、藤田結菜さんです。

藤田さんは現在、上風連中学校の3年生ですが、今年の1月に開催された、第45回北海道スポーツ少年団スピードスケート競技大会、中学生女子500mにおいて、第1位の優秀な成績を収められました。

4人目になりますが、横山真乃さんです。

横山さんは現在、別海中央中学校の3年生ですが、今年の1月に開催された第45回北海道スポーツ少年団スピードスケート競技大会、中学生女子1,500mにおいて、第1位の優秀な成績を収められました。

5人目は、武田真治さんです。

武田さんは現在、野付小学校の6年生ですが、今年の6月に開催された高円宮賜杯第43回全日本学童マクドナルド・トーナメント北・北海道大会において、中標津町の少年野球チームである中標津ホルスタインのレギュラーとして出場し、見事優勝したことから今回推薦があったものです。

6人目は、草野萌さんです。

草野さんは、現在は中標津町在住ですが、中央小学校、中央中学校、別海高校出身の現在31歳です。

草野さんは、今年の9月に行われた第46回東日本軟式野球大会北・北海道大会において、見事優勝したことから今回推薦があったものです。

7人目は、山口大輝さんです。

山口さんについても、現在は中標津町在住ですが、野付小学校、野

付中学校、中標津高校出身の現在26歳です。

山口さんも草野さんと同様、今年の9月に行われた、第46回東日本軟式野球大会北・北海道大会において、見事優勝したことから今回推薦があったものです。

最後になりますが、8人目は、吉田裕作さんです。

吉田さんは、現在札幌市南区に在住しておりますが、中央小学校、中央中学校、別海高校出身の現在44歳です。

吉田さんは、高松宮賜杯第67回全日本軟式野球大会南・北海道大会2部において見事優勝したことから、今回推薦があったものです。

以上で、議案第3号の内容説明を終わります。

教育長  
(相澤要君)

議案第3号の内容説明が終わりましたので、御質問御意見等がありましたら、お受けしたいと思います。

何かありませんでしょうか。

(「なし」の声あり)

教育長  
(相澤要君)

御質問がなければ採決をさせていただきます。

議案第3号について、原案のとおり可決することに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

教育長  
(相澤要君)

異議がないようですので、議案第3号について原案のとおり決定することといたします。

#### －【その他】－

教育長  
(相澤要君)

それでは日程第5その他に入ります。

事務局から何かありませんでしょうか。

(「なし」の声あり)

教育長  
(相澤要君)

委員の皆様からありませんか。

はい、大塚委員。

教育委員  
(大塚保男君)

インフルエンザが流行ってきているということで別海町はどういう状況か教えてください。

学校教育課長  
(池田卓也君)

はい、先日北海道新聞でもインフルエンザ流行の報道がありました。別海町におきましては、9月に上西春別小学校の1、2年生が学年閉鎖しております。

その後、発症者はいませんでした。11月に入り上春別小学校の5、6年生で何名かインフルエンザを発症し、9日の午後から13日まで学年閉鎖、10日は学校閉鎖をしました。

また、野付中学校の2年生でインフルエンザ発症者がおり、数名の体調不良者もいたため、11月14日午後から16日まで、2年生が学年閉鎖しております。

野付中学校は本日の状況を確認し、明日から通常どおりとなる予定です。

また、別海中央中学校の3年生で、本日インフルエンザが1人確定し、その他、熱症状で体調不良の生徒が9名欠席しており、合計10名が休んでいる状況なので、本日の午後から17日まで学年閉鎖となっています。

これから乾燥する時期であり感染の拡大が懸念されますので、適切に対応していきたいと思えます。

教育長  
(相澤要君)

その他に何かありませんか。

(「なし」の声あり)

教育長  
(相澤要君)

それでは、本日予定をしておりました案件について全て終了でございます。

これをもちまして、第11回教育委員会議を閉会いたします。  
皆様大変お疲れ様でした。

—【閉 会】—